

『海紅』（山崎聰第一句集）より

ポップコーン子が寝て夏の海の匂い
梨の花銃声夜の底よりす
シュピレヒコール桜桃を挽ぐ手の生毛
夾竹桃咲けり怠惰に生コン車
すぐ鳴きやむ町のかなかな戦後家族
へろへろと笑い影踏み終戦日
氷菓崩す今日ぼろぼろの茜雲
爆音が眠しみどりの昆虫館
八月十五日踵に蛇とまる
別れたなく夕焼けが川の幅

松村五月抄出